



3月 神内小だより

第12号
平成28年3月17日

— 皆様、大変お世話になりました —

校舎の玄関に置いてあるプランターや構内道路横の栽培用のU字溝に先週から紫色の小さな忘れな草の花が咲き始めました。パンジーやデージー・ピオラといった花は、寒い冬でも花を咲かせているので私はこの花が咲き始めると春を感じます。

明日は、卒業式、そして、25日は本年度の修了式です。子ども達は、大きく成長し、たくましさを感じるようになりました。これも、保護者の皆様、地域の皆様の温かい御支援・御協力のおかげです。1年間、ありがとうございました。



～ 新1年生一日入学 ～ 2月26日(金)

来年度小学校へ入学する新1年生が神内小学校へやってきて楽しい時を過ごしました。1年生は、お兄さんやお姉さんらしく歓迎することができました。神内小学校の行事や入学してからの学習や生活の様子を紹介したり、グループに分かれて校内の教室等を案内したり、プレゼントを渡したりしました。新1年生たちはとてもうれしそうで4月を楽しみにしているようでした。



～ 6年生を送る会 ～ 3月8日(火)

5年生が中心となって6年生を送る会を行いました。お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝え、卒業、そして、中学校への入学をお祝いしようとの学年もみんなまで相談し、計画を立て、準備してきたものでした。全体でのゲームや歌、各学年の出し物には合奏や組体操、ダンス等があり、とても楽しく、温かさを感じるものばかりでした。6年生もうれしそうで思い出をいっぱいくれました。プレゼントもとても喜んでもらえ、1～5年生の気持ちがしっかりと6年生に届いたすばらしい会でした。



子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる とげとげした家庭に育つと、子どもは乱暴になる
 不安な気持ちで育てると、子どもは不安になる
 「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもはみじめな気持ちになる
 子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
 親が他人を羨んでばかりいると子どもも人を羨むようになる
 叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
 励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる 広い心で接すれば、キレる子にはならない
 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ 愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
 認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる 見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
 子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
 優しく、思いやりを持って育てれば、子どもは優しい子に育つ
 守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
 和気あいあいとした家庭で育てば、子どもはこの世の中はいいところだと思えるようになる



「子どもが育つ魔法の言葉」PHP研究所刊より

ある保護者の方から頂きました。自分の子育てを振り返り、反省することが多かったです。皆様はどうでしょうか。